

復刻 共栄報 1942～1945

全32巻+別冊1

[監修・解題] 津田浩司

2019年3月刊行予定

●揃定価：本体924,000円+税(分売不可)

A3判上製 ISBN978-4-8433-5530-5 C3300

1942年にオランダ領東インドの中心地ジャワ島に進出した日本軍は、軍政統治の開始と同時に既存の華僑新聞の発行を原則禁止とした。代わって島内唯一の華僑向け日刊紙として、『共栄報』を中国語とマレー語の2つの版で発行する体制を構築し、終戦までそれを維持した。『共栄報』は、日本軍によるプロパガンダ紙として当然厳しい統制と検閲を受けたが、その紙面を繰ると、ジャワ島内各地の華僑社会の動向、組織・団体・学校等の活動、冠婚葬祭や物価動向、それに文芸娯楽など多彩な情報が盛り込まれており、これまで謎に包まれていた軍政下ジャワの華僑の暮らしが生き生きと蘇ってくる。今日に至るインドネシアの華僑社会を通過的に理解する上でも、重要な手がかりを与えてくれるだろう。

本書の特色

- 日本軍政下のジャワで、中国語とマレー語で発行が続けられた唯一の華僑向け新聞。
- 太平洋戦争下のジャワを中心とするインドネシア各地の華僑社会の動向、華僑系の各種組織・団体・学校等の活動、冠婚葬祭や物価動向、文芸娯楽など、多彩な情報が広範に掲載されており、20世紀前半のインドネシア華僑社会の史的展開を連続的に把握する上で、欠かせない情報を提供するものである。
- 日本軍の南方軍政を研究する上で第一級の資料である。

毎日新聞外地版

[監修・編集] 坂本悠一 全84巻
昭和前期、朝鮮、満洲・大陸、台湾で発行され、西部本社に保存されていた毎日新聞「外地版」(1926年12月～1944年9月)を復刻。
●揃定価：本体2,940,000円+税

朝日新聞外地版

[監修・編集] 坂本悠一 全68巻・別巻1
昭和10年12月1日から同20年までの外地の地方版(朝日新聞西部本社所蔵)を集成。朝鮮、満洲、中国、台湾などの各版ごとを年代別に編集収録。
●揃定価：本体2,285,000円+税

朝日新聞外地版Ⅱ

[監修・編集] 坂本悠一 全37巻
1915年～1935年までの朝日新聞大阪本社版「朝鮮版」に、1933年～1935年までの朝日新聞大阪本社版「満洲版」「台湾版」を合わせて収録。
●揃定価：本体1,295,000円+税

スマトラ新聞

[監修・解題] 江澤 誠 全1巻
新発見の94号分と国内所蔵の1号をあわせて全95号分を収録(1943年10月1日～1944年1月20日)。幻の新聞「スマトラ新聞」が明かす、軍政下スマトラの状況。
●定価：本体35,000円+税

大陸新報

マイクロフィルム版 35mmポジティブロール 全23リール+別巻2巻
[監修] 金丸裕一
1939年1月1日～1945年9月10日までの日中両国の動向を詳細に記録。上海をはじめ、華中地域における数少ない邦字新聞資料。
●揃定価：本体1,027,000円+税(分売不可・紀伊屋書店専売)

台湾日日新報

■マイクロフィルム版(35mmポジティブロール) 全344リール ●揃定価：本体4,966,021円+税
■縮刷版 全208巻 ●揃定価：本体5,824,000円+税

本書の注文につきまして ●本書は、オンデマンド印刷による受注生産とさせていただきます。●ご注文をいただいた日からお客様へのお届まで、2ヶ月程度のお時間が必要となります。また、オンデマンド印刷のため、ご注文冊数等によりそれ以上のお時間をいただくこともございます。ご不明な点や、詳細につきましては下記までお問い合わせ下さいませようお願い申し上げます。

ゆまに書房

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-7-6 TEL .03 (5296) 0491 FAX.03 (5296) 0493 <http://www.yumani.co.jp/>

ご注文書	ゆまに書房 Tel.03(5296)0491／Fax.03(5296)0493 年 月 日		取扱店	※毎度ありがとうございます。お申し込みはぜひ当店へ。	
	復刻 共栄報 1942～1945 全32巻+別冊1				セット
	●定価924,000円+税(分売不可)				
	ISBN978-4-8433-5530-5 C3000				
	お名前				
ご住所					

ゆまに書房 YUMANI SHOBUN

1942
1945

謎に包まれてきた日本軍軍政下ジャワの華僑社会。
厳しい統制下、ナシヨナリズムが胚胎する
インドネシア社会の全貌に迫る。

復刻

▼監修・解題▲津田浩司
東京大学大学院総合文化研究科准教授

共栄報

意軍在地中海

印度志士在東京

日本駐蘇大使
建川氏將歸國

美海軍部發表
兩艦迷蹤失蹤

德軍偉大戦果

美海軍部發表
兩艦迷蹤失蹤



叻報

KONG YUNG PAO

ASEMKA 30, BATAVIA-STAD (JAVA)

本報館址
爪哇巴達維亞森嘉
街門牌三十號
電話
編輯部 三三三號
經理部 五二九號

日軍佔領達瓦爾島

菲島摩萊塞已孤立

美軍在菲已無力作戰

【馬尼拉二十四日電】日本航空隊於二十四日對菲律賓達瓦爾島發動空襲，該島為菲律賓摩萊塞島之重要據點，日機投下大量燃燒彈及高爆炸彈，引起多處大火，並造成多處建築物受損，據報該島上之美軍已無力作戰，現正向達瓦爾島撤退中，日機並投下大量宣傳單，內容多為挑撥美菲關係，並宣稱日軍已佔領該島，現正向達瓦爾島進發中，日機並投下大量宣傳單，內容多為挑撥美菲關係，並宣稱日軍已佔領該島，現正向達瓦爾島進發中。

日本駐蘇大使

建川氏將歸國

【東京二十四日電】日本駐蘇聯大使建川氏，將於二十四日返回日本，建川氏在蘇聯期間，曾與蘇聯政府官員多次會談，就日蘇關係問題交換意見，建川氏並曾向蘇聯政府官員表示，日本對蘇聯之友好關係，極為重視，並願與蘇聯政府共同努力，以維持日蘇兩國之友好關係，建川氏並曾向蘇聯政府官員表示，日本對蘇聯之友好關係，極為重視，並願與蘇聯政府共同努力，以維持日蘇兩國之友好關係。

意軍在地中海

擊中英驅逐艦

【羅馬二十四日電】意海軍司令部於二十四日發表公報，稱意海軍在地中海擊中英國驅逐艦一艘，並擊傷英軍艦隻多艘，意海軍並稱，意海軍在地中海之行動，係為保護意海軍之海上交通線，並為配合意海軍之其他行動，意海軍並稱，意海軍在地中海之行動，係為保護意海軍之海上交通線，並為配合意海軍之其他行動。

德軍偉大戰果

英美商船有重大損失

【柏林二十四日電】德軍總部於二十四日發表公報，稱德軍在北海擊沉英美商船多艘，並擊傷英美軍艦多艘，德軍總部並稱，德軍在北海之行動，係為保護德軍之海上交通線，並為配合德軍之其他行動，德軍總部並稱，德軍在北海之行動，係為保護德軍之海上交通線，並為配合德軍之其他行動。

美海軍部發表

兩驅逐艦失蹤

【華盛頓二十四日電】美國海軍部於二十四日發表公報，稱美國海軍在太平洋擊沉日本驅逐艦多艘，並擊傷日本軍艦多艘，美國海軍部並稱，美國海軍在太平洋之行動，係為保護美國海軍之海上交通線，並為配合美國海軍之其他行動，美國海軍部並稱，美國海軍在太平洋之行動，係為保護美國海軍之海上交通線，並為配合美國海軍之其他行動。

『其榮報』の概要

インドネシア共和国はおよそ一萬七千の島々によって構成される、世界最大の島嶼国家である。今日人口は二億五千万人を超えるが、そのうち、約五百万〜七百万人が中国に出自を持つ人々であるといわれる。言語や経済活動、文化信仰、生活様式などは多様性を極めており、「華僑」とひと括りにすることは困難である。

歴史的にインドネシアの地で世代を重ねてきた彼らの多くは、日常生活では中国語（華語）ではなくマレー語（今日のインドネシア語の前身）やジャワ語を用いるようになっていたが、十九世紀末から二十世紀初頭にかけて中国大陸からの新たな移民の流入、そして勃興する中華ナショナリズムの影響を受け、中国大陸を母国と認識し、「中華民族」という巨大な共同体の一員としての自覚を強く持つ者も現れた。この世紀転換期に、政治・経済の中心地であるジャワ島を主要な舞台として、マレー語や華語による数多の新聞・雑誌が華僑自らの手により華僑向けに発行されるようになり、それらを通じ様々な政治的立場に基づく主張が活発に繰り広げられた。

華僑社会で見られたこうした比較的自由な言論状況は、一九四二年に日本軍がインドネシア（当時はオランダ領東インド）に進出したことで終わりを告げた。ジャワ島を制圧した日本軍は、軍政統治の開始と同時に既存の華僑新聞の発行を原則禁止とし、代わって島内唯一の華僑向け日刊紙として『其榮報』（華語版・マレー語版）を発行する体制を整え、一九四五年八月の敗戦までそれを維持したのである。

刊行にあたって

津田浩司

ついで、原本を高精細撮影し、ここに復刻刊行することとなった。また、これまで存在は知られていたがほとんど研究されてこなかったこの『其榮報』が一体いかなる新聞であったのか、その全貌に迫るべく、日本やインドネシアなどに散在する諸資料、および原資料を精査のうえ、発行の経緯や編集体制、および内容の概要について、詳細な解題を付し明らかにした。

戦前、旧オランダ領東インド（現インドネシア）の政治・社会・文化の中心地であったジャワでは、およそ六十万ともいわれた華僑たちが、いわゆる「原住民」に先駆けて、マレー語や華語による出版資本主義を牽引し、活発な言論空間を築き上げていた。社会背景のうえでも政治志向のうえでも内実の大きく異なるこの華僑社会を、日本軍政は州・県ごとに「華僑総会」を組織させることで一元的に管理しようとした。そしてそれと並行するように、従来無数に乱立していた華僑系の新聞各紙も、『其榮報』一紙（二言語）に集約したのである。

『其榮報』は、ジャワで同時期に出されていた日本語（二紙）・インドネシア語（五紙）の日刊各紙と同様、軍政当局の厳しい検閲を受けて発行されており、それゆえ第一義的には華僑向けのプロパガンダ紙としての機能を担っていたといえよう。ただしその紙面を丁寧に読むと、各地の華僑社会の動員・組織化の過程や、統制下における経済活動の状況、そして結婚・死亡を含む社会生活の諸相に至るまで、軍政下ジャワの華僑社会の実態を窺い知るうえで極めて貴重な情報提供が、随所にちりばめられていることに気づくのである。

このように『其榮報』は、ジャワを中心とするインドネシア華僑史研究においてそれまでミッシングリンクとされてきた軍政期の実態解明を可能にする、第一級の研究資料であるといえる。また同時に、華僑社会の側の視点や経験からインドネシア史記述を再構築するうえで、あるいは対華僑政策を重要な柱のひとつとした日本の南方軍政の研究を深化させるうえで、直接的に大いに資する数々のデータを提供してくれらるだろう。さらには、言語（史）研究、新聞学・情報学、グローバルヒストリー等々、この『其榮報』の復刻によって新たな研究の領野が切り拓かれていくことを、監修者として願ってやまない。

（東京大学大学院総合文化研究科准教授）

摩萊塞比港受空襲
本巴居民生活動態

華僑救濟會概況

本報前報載、華僑救濟會對於救濟華僑之工作，極為努力，現將該會之工作，分述如下：

一、救濟華僑之生活：該會對於華僑之生活，極為關心，現正積極籌募資金，以救濟華僑之生活。

二、救濟華僑之教育：該會對於華僑之教育，極為重視，現正積極籌募資金，以救濟華僑之教育。

三、救濟華僑之健康：該會對於華僑之健康，極為關心，現正積極籌募資金，以救濟華僑之健康。

花柳
大王
佳明陳生醫
號四十六庫土間三號吧
Sinhah CHAN MING KAI
Toko Tiga No. 64

風流病的救星

本報前報載、風流病的救星，現正積極籌募資金，以救濟風流病的。

衛生家格言：一要防病，須先
備藥。一虎標萬金油，久已馳
名中外，能治男婦老幼各種疾

叻報

KONG YUNG PAO

BAGIAN BAHASA INDONESIA

Diterbitkan dan dititak oleh Pertietakan "KUNG YUNG PAO" — D

KANTOR: ASEMKA 30

OYE TIANG TIJOE

KEMIS 17 KUGATSU 2602

BERLANGGANAN:

3 bulan 3.00

6 bulan 5.50

1 tahun 10.00

Penjualan Lembar 3.00

TELEFON:

Shachodan 587 Bt.

Honshabu (bahasa Indonesia) 555

Kigohu 554

Premier Tojo bri slamat pada

Pesenan Kaisar Manchukuo boeat beragem dengan Nippon

Peraja'an 10 taon disamboet goembira

Dari Tokio, (Domel) kabarkan:

Dalem priduto radio oen-toek menghormati perajaan hari taonan ke-10 dari Manchukuo, Perdana Mantri Tojo antaranja mengutakan:

Perhoebongan antara Dai Nippon dan Manchukuo ti-ta moengkin dipoetoesken. Rajat Manchukuo insjuf dan pertjaja bahwa Dai Nippon akan tetep meneroesken politieknya terha-dai segala kegandjilan.

Dai Nippon beroleh keme-ungan yang goemilang dalem peperangan Asia Timor Raya, herkal perlin-doengan jang soeti dari J. M. M. Tenno Heika. Maski-poen medan-medan peperangan ini tempo sanget ber-djaoe-djaoen, Dai Nippon tida aken meletakkan sendja-tanja sebelah moesoe dikalahkan, tida perdoeli kesoeke-ran apa sadja hendak merintangjinja.

Saja hargakan tinggi pertoeleongan jang tida poe-toes-poetoes diberikan oleh seleroeh rajat Manchukuo pada Nippon. Besar pengharepan saja bahwa Manchukuo akan tetep bekerdja bersama-sama dengan Dai Nippon.

Saja menguetjapkan slamat bagi Manchukuo jang hanja dalem waktu jang pendek itoe "10 taon" telah madjoe sanget pesat.



Premier Tojo.

L.M.M. Kaisar Manchukuo

menghadiri perajaan di Hsinking

Dari Hsinking (Domel) kabarkan:

Perajaan Tojo ke-10 taon berdirinya Kerajaan Manchukuo pada hari dilangsungkan di stadion Nanting Perajaan jang goemilang ini diadiri oleh J.M.M. Kaisar Manchukuo dan lebih dari 1000 orang penonton. Di antara jang hadir ada lebih dari 10 orang pembesar Pemerintah, misalnye Perdana Mantri General Chang Ching Hui, di opir-opir tinggi Nippon, dan General Yamaguchi Umezu, Kepala Poetjok Pempinan Militer Tentara Kuantung jang menaek wakti Nippon di Manchukuo. Dioga fotoet Andir 15 orang jang berdjaja kietika mendirien Keradjaan Manchukuo, termasuk dioga General Baron Shigeru Honji, jang mendadi Commandant Tentara Kuantung fatika perhoeban pahlawan Manchukuo, dan 12 wakti negri asing termasuk dioga Dr. Wilhelm Wagner, Mantri Dierman di Manchukuo.

Sidiek pagi, pagi hari erang berdoeh-djoeh meredue ka terapat perajaan. Di antaranja banjak dari leas negri. Ada jang menumpang tram jang dihiat sanget baes dan ada jang me-mumpang bus.

Pada et kiranya dikemakaken 1000 anak dari Nippon hadir di perajaan ini. Aja marika tae telah menperbankan dieranja boeat mendirien Keradjaan Manchukuo.

Perdana Mantri Chang Ching Hui berdjaja mendirien L.M.M.

Membri slamat pada Manchukuo

Dari Saigon (Domel) kabarkan: